



気になる病気

* 感染性胃腸炎

(ロタウイルス・ノロウイルス・
アデノウイルスなど)

潜伏期間 ロタウイルスは1~3日

ノロウイルスは12時間~48時間

症状 吐き気・嘔吐・下痢(乳幼児は黄色より白色調であることが多い)、発熱
合併症として、脱水・けいれん・脳症・肝炎

子どもさんが食事や水分を摂取した刺激で嘔吐したり、下痢(水様便)が2回以上みられた場合、熱がなくても元気がなく、ぐったりしていると思われるときはおうちの方に連絡をさせていただきます。(脱水症状を未然に防ぐためです。)

登園の目安 主治医の指示に従いましょう。また嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段どおりに食事がとれること。

注意事項)

- ・ 感染性胃腸炎の場合ウイルスが少量でも感染するので集団感染を起こしやすいです。年齢に関係なく感染を起こします。家庭内での感染にも注意が必要です。
- ・ 症状がなくなってもウイルスの排出は2~3週間ほど続きます。便とおムツの取り扱いには使い捨て手袋を使用することをお勧めします。
- ・ 熱がなくても、下痢が続いたり、食欲がないなど気になる症状があるときは主治医の先生に相談しましょう。



ほけんだより5月号



新年度が始まって1ヶ月が経とうとしています。子どもたちも少しずつ新しい環境に慣れつつありますが、反面疲れがみられる子もおります。急な発熱だけでなく、咳がなかなか治らないなど、ご家庭でも気になっていることはありませんか？子どもさんは年齢に関係なく小さな体で大人と同じ新しい環境でがんばっています。小さいから何もわからないのでは決してありません。どうか自宅に帰られた際にはゆっくりとした環境で十分なスキンシップをとってあげてください。お医者様の処方される薬よりも効果のあるお薬だと思えます。

連休の長いお休みにたくさんお出かけることもあるかもしれませんね。たまにはおうちでゆっくり体を休めるのもひとつの過ごし方ですね。



長いお休みの過ごし方

暖かくなっていよいよ行楽シーズンです。公園や遊園地、お花見、動物園などいろいろなところでのイベントが目白押しです。せっかくのお休み、家族そろってお出かけしたいですが、大人の感覚でのスケジュール移動は子どもさんが疲れてしまいます。車の中で寝ているからと考えず、家族の中で一番小さい子にあわせて計画を立ててあげましょう。お兄ちゃん、お姉ちゃんのスケジュールでハードに動いた次の日は小さな子どもさんとゆっくり過ごす休息日があると素敵ですね。怪我がなく楽しいお休みがとれますように。



5月5日は“端午の節句”

5月5日のこどもの日には、こいのぼりを立てて、武者人形を飾り、“ちまき”と“かしわもち”を食べますね。“ちまき”には、ちまきを毒へびになぞらえて、それを食べることで免疫力が付き、悪病災難の憂いを除くという意味があります。また“かしわもち”には、カシワの木は新芽が出るまで古い葉が落ちないことから、子孫代々栄えるようにといった願いが込められているのです。子どもの健やかな成長を願う気持ちは、今も昔も変わらないのですね。



5月の乳幼児健康診査

- 10日(水) 乳幼児健康診査
- 17日(水) 3歳児歯科健診
- 19日(金) 3歳6ヶ月児健診
- 25日(木) 赤ちゃん相談

詳しくは広報しずくいしで確認のうえお出かけください。

